

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
医療統計Ⅰ											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	安本和則			実務 経験	有	職種	情報処理技術				
授業概要											
データの要約、統計的なデータの見方、数値計算の基礎を学ぶ。											
到達目標											
診療情報管理士の業務として、データの要約、統計的なデータの見方、根拠に基づいた医療（EBH）、データ処理の実際について理解することを目標とする。											
授業方法											
医療機関で働く上で診療情報の取り扱いが必要なことであり、それを行うための知識が求められる。授業では具体的な事例を踏まえて説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
診療情報管理士として医療機関で仕事をする際に必要な知識を学ぶ。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
診療情報管理士テキストⅢ/(株)日本病院会											
回数	授業計画										
第1回	データの要約（1）（データの分散）										
第2回	データの要約（2）（中心の位置）										
第3回	データの要約（3）（ばらつきの度合）										

医療統計 I

第4回	データの要約（4）（さまざまなグラフ）
第5回	統計的なデータの見方（1）（母集団と標本の考え方）
第6回	統計的なデータの見方（2）（統計的方法の考え方）
第7回	統計的なデータの見方（3）（分析結果の見方）
第8回	根拠に基づいた医療(EBH)（1）（化学的根拠）
第9回	根拠に基づいた医療(EBH)（2）（EBHを支える診療情報）
第10回	根拠に基づいた医療(EBH)（3）（診療情報のクオリティマネジメント）
第11回	根拠に基づいた医療(EBH)（4）（医療の質向上のための診療情報管理）
第12回	データ処理の実際（1）（数値計算の基礎知識）
第13回	データ処理の実際（2）（データのクレンジング）
第14回	データ処理の実際（3）（ソフトウェアの活用）
第15回	まとめ(これまでの授業の振り返り)